

スマートウォッチ×損保「建設現場安全みまもりプラン」を提供

～ユビテックと建設現場の労働災害リスクの軽減・事故の未然防止を後押し～

2021年12月28日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：金杉 恭三 以下、あいおいニッセイ同和損保）と株式会社ユビテック（代表取締役社長：大内 雅雄 以下、ユビテック）は、建設作業員向けに、政府労災保険の上乗せ補償を行う「タフビズ業務災害補償保険」にスマートウォッチで作業員の安全を見守る「Work Mate」を掛け合わせた新たなサービス「建設現場安全みまもりプラン」を、2022年1月より提供します。

1. 背景

建設現場では屋外や高所などの過酷な環境下における作業が多く、作業員の安全を確保し、安心して働くことができる環境の整備が急務となっています。たとえば、作業中の転倒・転落のすみやかな把握や、作業員の体調を把握し、熱中症などの対策を行うことが必要となります。

このような状況を踏まえ、あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DX」（シーエスブイ バイ ディーエックス）のキーワードのもと、社会課題の解決に資する商品・サービスのラインアップを拡充し、労働災害に備える保険商品を提供するだけでなく、作業員の状態・状況をリアルタイムに把握するサービスを同時に提案することにより、労働災害リスクの軽減・事故の未然防止を後押しします。ユビテックは、「Work Mate」のサービス提供により、作業現場の安全見守りに貢献いたします。

2. プラン概要

(1) 販売開始時期
2022年1月

(2) プラン内容

建設現場安全みまもりプラン	
事故が起こったことによる補償金の支出は、業務災害補償保険でカバーし、Work Mate を利用し事故が減少した場合、事故の減少に応じて更改時の保険料を抑えることができるため、経済的負担の軽減にもつながります。	
タフビズ業務災害補償保険	<ul style="list-style-type: none"> 企業(事業者)を被保険者とし、その業務に従事する従業員等を補償対象者とする保険です。補償対象者に労働災害が生じた場合に、被保険者が災害補償規定等に基づき補償金等を支出することによって被る損害を補償します。 政府労災と連動していないため、政府労災の認定を待たずに保険金のお支払いが可能です。
Work Mate	
① 転倒・転落検知	<ul style="list-style-type: none"> 作業員がスマートウォッチを装着することで、内蔵されている加速度センサー等の活用により、建設業者の事故で特に多い転倒や転落を素早く把握することが可能になります。 異常を検知した場合はタイムリーに周辺作業員や現場管理者にアラート通知で知らせることができるため、迅速に救助、救出することが可能です。
② 体調変化の把握	<ul style="list-style-type: none"> 個人特有のデータを蓄積し、AI が都度学習していくことで個々の作業員に応じた体調管理が可能となります。 バイタル情報の活用により、熱中症の予兆を検知することが可能であり、適切なタイミングで休憩指示や作業復帰時期を通知することもできます。

(3) スキーム概要

あいおいニッセイ同和損保の代理店が、「タフビズ業務災害補償保険」の提案と合わせて、ユビテックの「Work Mate」をお客さまへご紹介します。ユビテックが提供する「Work Mate」の契約締結及び商品詳細説明は、専門の知識を持つユビテックが行います。



3. 今後の展開

両社はこの活動を通じ、社会課題の解決に資する商品・サービスのラインアップの拡充・機能向上を進め、持続可能な企業活動、安心安全な労働環境の促進といった共通価値創造に貢献していきます。

以上

■ 「Work Mate」 の特徴・機能



※熱中症予兆検知について

- ・実証で得たバイタルデータから熱中症の「予兆」を検知するアルゴリズムをユビテックが独自開発
- ・日々のバイタルデータの個人特性をAIが学習することで、検知精度が進化し続けていく
- ・回復状態も検知し、現場での適切な休憩および現場復帰を促す

☑転倒・転落検知の本人確認画面・通知

☑熱中症予兆アラートの表示画面



☑体調レベルの変化通知

